

「計量」のおはなし



夏休み計量教室キャラクター「トーマス・スケール」

ほくと一緒に
計量の世界を見てみよう！



「計量」ってなんだろう？

計量とは、長さや重さなど「もの」の量をはかること。人間が「はかる」ことを始めたのは、今から1万年も前のことといわれています。

昔は、月の満ち欠けで時間をはかったり、手や足の長さを使って、ものの長さをはかっていたそうです。

昔は、地域によって重さや長さの単位もバラバラでしたが、現在では世界共通の単位として重さはキログラム、長さはメートルを使っています。

くらしの中の身近な計量



私たちの日常生活のいろいろなところで「はかる」ということは関わっています。はかる道具である「計量器」には、重さをはかる以外にも目的に合わせていろいろな種類があります。



★計量カップ

カップの内側にメモリがついていて、料理をするときなど、材料の体積をはかるために使われます。



★タクシーメーター

タクシーが走った距離や、時間によって料金を自動的に計算し、表示する機能を持っている計量器です。



電気メーターやタクシーメーターも、「計量器」の仲間なんだね！



★電力量計

「電気メーター」と呼ばれています。家の中でどれだけ電気を使ったかをはかるための計量器です。

商品の重さについて考えてみよう！

「はかる」ことは、スーパーなどで売られている商品にも関係しています。

お魚やお肉などのパッケージを見ると、「内容量 ○○グラム」と書かれたラベルが貼られています。

これは、お店や工場で商品を加工するときに計量器を使って重さをはかって貼っているのです。

では商品の重さについて、もう少し詳しく見ていきましょう。

売り場で商品を手にとってみると、「たこ」はトレイにのせられ、ラップに包まれており、よく見ると、小さなわさびのパックも一緒に入っています。

さて、パッケージに書かれた商品の重さの中には、トレイやラップ、わさびの重さは含まれるのでしょうか？

★根付けラベルの例

モーリタニア産		真だこ	内容量= 「商品の重さ」
		100g当たり(円) 内容量(g)	
		198	199
2021.2.1	2021.2.5	394	
加工年月日	消費期限	値段(円)	
加工者 計量ストア 川崎店			
川崎市川崎区藤崎3-1-10 Tel.044-222-1826			

トレイやラップ、わさびは商品に含まれません。

このようなトレイやラップ、わさびなどは、「風袋」と呼ばれています。

風袋は商品の重さに含まれないため、商品の重さをはかるときには風袋の重さを引いてはかることになっています。



川崎市 計量検査所のお仕事

川崎市計量検査所では、皆さまのおうちの近くにあるスーパーなどに行って、売られている商品の重さが本当に正しいかをたしかめる検査をしています。他にも、電気メーターや水道メーター、ガソリンスタンドのメーターなど、わたしたちの生活に関わりの深い計量器が、有効期限内に正しく使われているかの検査も行っています。また、川崎市計量協会と共に、各種イベントを通じて正しい計量知識の普及や、啓発活動を行っています。



計量検査所には、
昔使われていた計量器などがある
「計量士量展示室」があるよ！

川崎市計量検査所・川崎市計量協会
住所:川崎市川崎区藤崎3-1-10
問合せ先:川崎市計量検査所
メール:28keiry@city.kawasaki.jp
電話044-222-1826